

思いをかたちに、化学で未来を。



2009年12月24日

報道関係各位

東亜合成株式会社

〒105-8419 東京都港区西新橋 1-14-1

管理部 IR 広報室

飼料添加物の中間原料の製造設備譲り受けのお知らせ

このたび、東亜合成株式会社（代表取締役社長 橋本 太）の子会社である大分ケミカル株式会社（代表取締役社長 宮崎 浩）は、平成 22 年 4 月をもって日本曹達株式会社（代表取締役社長 杵渕 裕）から飼料添加物「メチオニン」の中間原料であるメチル・メルカプト・プロピオンアルデヒド（以下 MMP）の製造設備を譲り受けることといたしましたのでお知らせいたします。

大分ケミカル(株)は、平成 16 年から日本曹達(株)が大分ケミカル(株)敷地内に設置したMMP製造設備の運転業務を受託してまいりましたが、今般、同社との MMP 製造受託契約を解消し、当該設備を譲り受けたうえで、MMPを大手需要家向けに販売することといたしました。

飼料用の必須アミノ酸であるメチオニンの需要は世界的に拡大傾向にあり、その中間原料の MMP も需要の拡大が見込まれます。当社グループといたしましては、今後のさらなるMMPの需要増加に対応するため、平成 23 年中頃を目処に設備の増強を進める計画です。なお、日本曹達(株)からの設備取得、大分ケミカル(株)による設備増強を含めた投資額は 58 億円の予定です。

本件に関するお問い合わせ先

東亜合成株式会社 IR 広報室 TEL 03-3597-7250

FAX 03-3597-7217